

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	茅野市							
代表者名	氏名	柳平 千代一			役職名	茅野市長		
主たる事務所の所在地	長野県茅野市塚原 2 - 6 - 1							
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）						
	中分類	98 地方公務						
主たる事業の概要	茅野市民プラン（第4次茅野市総合計画）により、「人も自然も元気で豊かな躍動する高原都市」を目指し、まちづくりを進めています。							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	4321	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	140	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.city.chino.lg.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

茅野市は、茅野市環境にやさしいまちづくり条例の基本理念に基づき、全職員が一丸となって全ての行政活動において、地域環境と地球環境の保全のため、率先してその役割を担っていきます。

基本理念

◆環境の保全等は、すべての市民が健全で豊かな環境の恵沢を享受するとともに、この環境が将来にわたって維持されるよう適切に行わなければならない。

◆環境の保全等は、すべての者の適切な役割分担の下に、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築することを目的として、自主的かつ積極的に行わなければならない。

◆環境の保全等は、地域の環境が地球環境と深くかかわっていることに配慮し、すべての事業活動及び日常生活において地球環境の保全に資するよう行わなければならない。

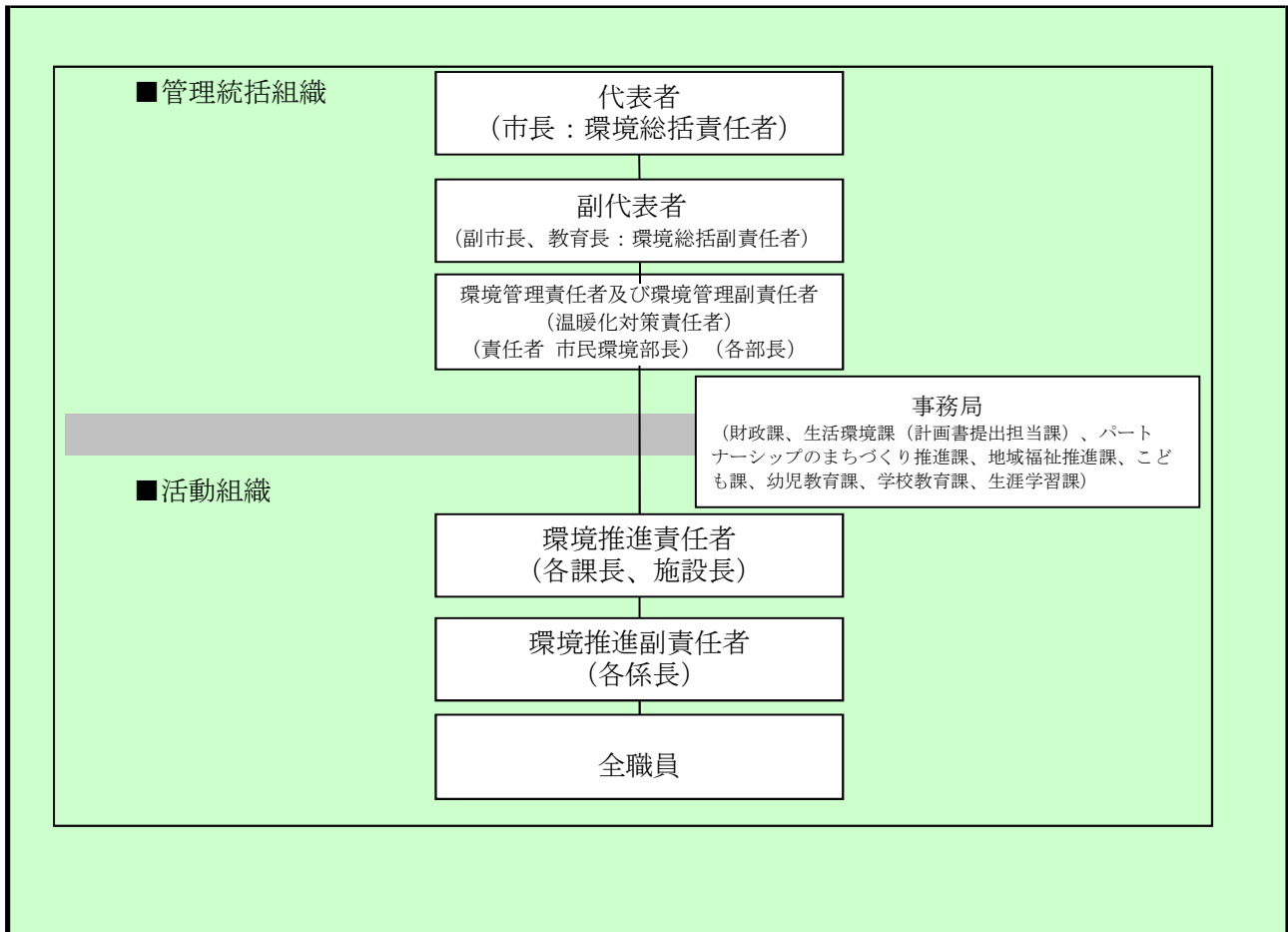
環境方針

1 公民協働の「パートナーシップのまちづくり」の理念と手法により、地球温暖化対策、資源循環型社会の構築、自然環境の保全など地域環境の保全・創造に向けて取り組みます。

2 市役所が地域の事業者として、日常の業務における省資源・省エネルギー、事務用品のグリーン購入等を通じた環境配慮行動や環境関連法令を遵守し、更なる環境保全に向けて取り組みます。

3 具体的な環境目標等を定め、定期的な見直しや継続的な改善をし、実施成果を公表します。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	10,281	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
25年度	調整後排出量	8,814	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /			
目標年度	目標排出量	9,973	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3	
目標設定に関する説明	省エネ法で5年度間のエネルギーの使用に係る原単位が年平均1%以上の改善を求めているため、年1%の目標を設定しています。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。		
第一年度	排出量	10,148	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	10,108	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
26年度	削減率	1.29	%	削減率		%		0.7	
排出量等の増減理由	環境マネジメントシステムのエコアクション21の取り組みを進め、削減目標の達成に努める。								
第二年度	排出量	9,632	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	9,603	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
27年度	削減率	6.31	%	削減率		%		3.2	
排出量等の増減理由	環境マネジメントシステムのエコアクション21の取り組みを進め、削減目標の達成に努める。								
第三年度	排出量	9,681	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	9,643	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
28年度	削減率	5.83	%	削減率		%		3.1	
目標の達成状況及び排出量の増減理由	エコアクション21(～7月16日まで)及び茅野市環境マネジメントシステム(エコマネ茅野)の取り組みを進め、削減目標の達成に努める。								

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	188	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150204 適正照度管理	26			
2	エネ起	150303 電力削減	26		H26	146
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kW	36.36	0	36.38	168.38	224.58
バイオマス熱利用	kcal/h	143000	0	143000	143000	143000

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1467		40	29	38
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	76	10,281	75	10,148	74	9,632	74	9,681
合計	76	10,281	75	10,148	74	9,632	74	9,681

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
			0	
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	4	4	4	4
電気自動車				1
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	4	4	4	5
自動車総数	145	145	141	140
次世代車導入割合	2.8	2.8	2.8	3.6

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	・通勤距離が2km未満の職員は、原則として自転車又は徒歩 ・毎年ノーマイカー通勤ウィークに取組に参加（平成28年度参加のべ人数356名）
公共交通機関の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	エコアクション21	2012年
2	茅野市環境マネジメントシステム（エコマネ茅野）	2016年
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	公用車の適正使用、水の有効利用、環境に配慮した物品等の購入と利用、廃棄物の減量化・リサイクルの推進、職員の環境保全活動に関する取組
第一年度実績	公用車の適正使用、水の有効利用、環境に配慮した物品等の購入と利用、廃棄物の減量化・リサイクルの推進、職員の環境保全活動に関する取組
第二年度実績	公用車の適正使用、水の有効利用、環境に配慮した物品等の購入と利用、廃棄物の減量化・リサイクルの推進、職員の環境保全活動に関する取組
第三年度実績	公用車の適正使用、水の有効利用、環境に配慮した物品等の購入と利用、廃棄物の減量化・リサイクルの推進、職員の環境保全活動に関する取組

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	エコアクション21の取組を外部施設にも拡大したため	146
その他	なし	